

令和4年度第二回学校運営協議会

- 1 日時 令和4年10月18日(火) 13時30分~15時00分
- 2 場所 きのかわ支援学校 会議室
- 3 参加者 きのかわ支援学校 学校運営協議会委員9名
マルシェ委員会および作業班代表生徒
- 4 協議・報告の内容

きのかわ支援学校
マスコットキャラクター



①高等部主事による高野ロマルシェの運営等について

高等部主事(岡田)よりあらためて「高野ロマルシェ」のねらいと具体的な取り組みの内容について説明をおこないました。

「高野ロマルシェ」の開催はきのかわ支援学校の子どもたちのことを地域の人に知ってもらいたい、地域の方から楽しみにされるようなイベントにしたいとの思いから始まったことを再度説明させていただきました。昨年度は公民館での販売活動を中心におこないましたが、今回はきのかわ支援学校で初めて開催されます。共育コミュニティーの方と今年度、校内で立ち上げたマルシェ委員会の生徒が中心となって当日の運営や準備を進めて学校運営協議会の委員の皆様にも様々な立場でご協力いただいています。

今回の協議会ではより良い製品作りにつなげるため生徒たちが当日販売しようと考えている商品のピクルスやケーキの試作品を試食していただきご意見やご感想をいただきました。よりよい製品作りにつなげていきたいことも説明させていただきました。

また、当日参加する方々は校内の児童生徒にとどまらず、支援学校を卒業した生徒が働いている作業所等にも参加していただき福祉と地域とのつながりも大切にしていることを説明しました。他にも地元の企業とコラボしたパイル織物の製品作り、農家の方の農作物を利用したドレスリング作り、伊都中央高校と協力しておこなうコラボカフェなど新たな取り組みもたくさんあります。貴重なご意見もたくさんいただきましたので今後の参考にさせていただきます。



②学校長より商品開発に向けた外部との連携について

「高野ロマルシェ」の商品開発は生徒中心におこなっていますが、きのかわオリジナルの商品を作るために専門家の方と連携して、より品質を向上させようと考えています。そこで、この地域の出身者で石垣島でレストランを経営している原田和幸様を本校に招き、商品開発の外部講師として生徒とともに活動をおこなう予定です。その内容を学校長から説明させていただき、とても良い取り組みだと委員の方からもご賛同をいただきました。



③生徒が作った試作品の説明および試食

一つ目の試作品はピクルスです。カットした野菜を1週間程度つけ込んで瓶にいれた持ち帰り用と今回試食する物と二つ用意させていただきました。委員の方からの質問では「この液の成分は何なの?」との質問があり、担当した生徒が説明しました。

二つ目は地元でいただいた栗を使ったケーキをご用意させていただきました。マルシェ当日はコーヒーとセットで販売をする予定ですが「味はいいけど少しパサパサする」「栗の味を変えてもいいかも」など商品開発に向けて貴重な意見をたくさんいただきました。



④高野ロマルシェに向けての意見交換



生徒の商品説明や試食が終わった後、委員の皆様から今後のマルシェの実施に向けてご意見をいただきました。意見の中から出てきたのは地元の企業が販売しているアウトドアスパイス使用をしたり、地元の水や農産物を使ってよりきのかわのオリジナル性を出したりしていけばいいのではないかとアドバイスをいただきました。

商品の値段設定については「この値段では安すぎる。利益がでないのでは?」とのご意見をいただいたのですが、学校は販売活動で基本は利益を上げてはいけないなど制約があることも説明させていただきました。

こういった様々のご意見をそれぞれの立場から言っていただいて「高野ロマルシェ」の今後の運営に向けて本当に貴重な機会となりました。参加した生徒も直接、質問を受けたりアドバイスをいただいたりしたので良い経験となりました。11月はいよいよ本番です。今後とも運営協議会の委員の皆様やサポートしていただいている方々と協力し「高野ロマルシェ」を成功に導けたらと思います。

当日もたくさんの皆様にご参加いただけるとと思います。学校運営委員会の皆様、地域の皆様、今後ともよろしく願いいたします。



第3回 高野ロマルシェ

令和4年 11月11日(金) 10:00~11:30
きのかわ支援学校 玄関前スペース